

NTTインフラネット株式会社

橋梁点検の包括的民間委託を活用した
橋梁本体と民間事業者橋梁添架管路の共同点検による効率化

【テーマ】 持続可能なインフラマネジメントの実現 / スモールコンセッションの推進
 【対象施設】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 /
 【事業方式】 コンセッション / その他のPFI 包括的民間委託 /

【対応ニーズ番号】
 IN-02 山形県南陽市
 IN-06 長野県
 IN-07 静岡県静岡市
 IN-12 高知県大豊町

本提案では、橋梁本体と民間企業の橋梁添架管路の点検・補修を添架事業者に包括的に発注し、点検周期の調整や一括点検・補修を行うことで、重複作業の解消によるコスト削減、点検・補修の一体管理による品質向上、路上規制回数の抑制による社会的影響低減を実現するとともに、自治体職員の稼働削減を図るものである。

①提案によって解決することができる課題のイメージ

自治体職員の不足・業務過多の課題

・業務過多の自治体職員を、民間委託で課題解決

自治体
 道路 道路照明 公園 住民対応

・計画
 ・調整、協議
 ・清算、支払

・発注、契約
 ・監督、検査
 ・その他

橋梁設備を保有する
民間へ委託

添架事業者
橋梁

橋梁本体と添架管路の別点検による課題

水道管 電力管 通信管

添架

自治体 橋梁

・管理主体が分かれており別々に点検
 ⇒ 足場設置、交通規制による環境負荷
 仮設費など重複コストが膨らむ
 ・点検結果と劣化状況が共有されていない
 ⇒ 橋梁と添架設備一体の把握が必要
 予防保全型管理への転換

対象自治体

・国及び全地方公共団体

国 都道府県 市町村

全国に存在する
約67万橋を対象

②提案内容

添架事業者への包括委託と共同点検による点検保守費のシェアリングと自治体職員の負担軽減

発注・契約・調整・管理業務を含む橋梁点検を添架事業者へ包括的民間委託

添架事業者への包括委託により一括点検・補修を調整し、交通規制緩和と割り勘効果を実現



発注件数の削減・契約の集約

A橋

・仕様書作成
 ・積算
 ・入札・契約
 ・検査・精算

発注案件ごとに契約事務処理

包括契約で
契約事務処理を
1本化

調整業務の一本化
重複作業の解消

警察協議 占用者調整 地元調整

各ステークホルダーとの調整難航

添架事業者が窓口
として全調整を実施

管理情報の統合・見える化

橋梁 水道 電力 通信

点検、補修履歴など情報が分散

点検・調整・契約等を一元管理
 ⇒ 次年度計画立案の精度向上

自治体:5年に一度の法定点検

+

占有企業者:独自に点検

点検周期調整イメージ

	N年	N+1	N+2	N+3	N+4	N+5	N+6	N+7
橋梁本体	A橋	B橋	C橋			A橋	B橋	C橋
電力添架管		A橋	B橋	C橋			A橋	B橋
水道添架管			A橋	B橋	C橋			A橋
通信添架管						A橋	B橋	C橋

共同点検(点検実施者の片寄)

	N年	N+1	N+2	N+3	N+4	N+5	N+6	N+7
橋梁本体	A橋	B橋	C橋			A橋	B橋	C橋
電力添架管	A橋	B橋	C橋			A橋	B橋	C橋
水道添架管	A橋	B橋	C橋			A橋	B橋	C橋
通信添架管	A橋	B橋	C橋			A橋	B橋	C橋

【先進性】

- “占有者”である添架事業者を、橋梁維持管理の“担い手”として位置づける新たなスキーム
- “橋梁という機能”を一体で管理するための新たなスキーム(同一足場・同一規制で一括点検・一括補修)

【有効性】

- 業務量・調整負担が最も大きい“発注・調整・管理”を民間委託し、自治体職員の負担軽減に寄与
- コスト削減・品質向上・社会的影響低減の3つを同時に実現できる新たな維持管理体制

【汎用性】

- 橋梁の占有事業者全般が包括委託事業者として運用可能である実施体制
- 橋梁形式・規模を問わず、国及び全地方公共団体を対象として適用できる